

令和5年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり降下訓練を実施する旨の情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、併せてお知らせします。

記

1 国内における米空軍機からの降下訓練について

(1) 情報提供内容

別紙のとおり

(2) その他

- ・ 物料を横田基地で米空軍機に搭載し、東富士演習場において物料投下訓練を実施する。
- ・ 米空軍機から降下するのは物料投下のみであり、人員の降下はない。
- ・ 参加規模：陸上自衛隊第1空挺団 約50名（支援員のみ）

米空軍機 C-130J 最大2機

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和5年6月23日（金）

(2) 要請先

北関東防衛局長

(3) 要請内容

令和5年6月23日（金）に北関東防衛局から、「令和5年7月7日（金）に実施される陸上自衛隊による国内における米空軍機からの降下訓練に当たり、横田基地所属の航空機が使用される」との情報提供がありました。

貴職におかれましては、次の事項について、訓練に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう要請します。

- 騒音が増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和5年6月23日
陸上幕僚監部

令和5年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和5年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下（物料投下を含む。）回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 期 日

令和5年7月7日（金）

3 場 所

東富士演習場及び米軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 たけもと りょうじ
竹 本 竜 司

5 訓練実施部隊

第1空挺団

6 特 色

- 令和5年度、第2回目の国内における米軍機を活用した訓練
- 東富士演習場における米空軍機からの物料投下訓練